

津軽南地区小学生春季陸上競技交流大会 競技注意事項

1 競技規則について

本大会は 2025 年度(財)日本陸上競技連盟規則および本大会申し合せ事項によって実施する。

2 練習について

- (1) 本競技場での練習時間は、8 時 20 分までとする。また、トラックのみとしフィールドの練習はできない。
- (2) 本競技場での練習区分はプログラムの「練習レーンと撮影禁止エリア」に示すとおりとする。
- (3) 跳躍と投てきの練習は、競技開始前に審判員の指示によって行う。審判員の指示以外勝手に練習しない。
- (4) レーンを横断する際は、前後左右をよく確認して安全に留意する。

3 招集について

- (1) トラック競技の招集所は、屋内練習場内（100mスタート側）に設け、フィールド競技は現場が招集場所となる。
- (2) 競技者は出場種目の招集開始時刻がきたら招集所に集合して、競技者係よりユニフォーム、アスリートビブス、スパイク等の確認を受ける。
- (3) 招集時刻は、トラック競技は競技開始時刻の 30 分前に開始し 15 分前に終了する。また、フィールド競技は 40 分前に開始し 30 分前に終了する。
- (4) 棄権する場合は、招集開始時刻前までに「欠場届け」を招集所に提出する。
- (5) 招集完了時刻に遅れた競技者は棄権したものとして処理する。

4 番組編成について

- (1) トラック競技はすべて決勝タイムレースとし、主催者において公平に組み合わせし走路順を決める。

5 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは配布されたままの大きさと胸部と背部に確実に付ける。ただし、跳躍種目に出場する競技者は胸部または背部の一方でよい。
- (2) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバーカードをパンツの右やや後方に付ける。競技終了後は各自の責任において処分する。(周辺に放置しない)

6 スパイクシューズ・靴底の厚さの制限について

- (1) スパイクの本数は 11 本以内とする。
- (2) スパイクの長さは 9mm を超えてはならない。
- (3) 靴底の厚さはフィールド種目及び短距離のトラック種目は最大 20mm とする。

7 競技用具について

- (1) 競技に使用する用具は、主催者が用意したものを使用すること。
- (2) 競技者個人の器具は、練習用といえども競技場内に持ち込んではいない。

8 競技について

- (1) スタートの合図は英語で行う。400m 以下のスタートはクラウチングスタートとする。(ただしスターティングブロックは使用しなくともよい) 不正スタートをした競技者は同じ競技者が 2 回行くと失格となる。
- (2) 競技する競技者以外は、トラック、フィールド内に立ち入ることはできない。
- (3) セパレートレーンで行う競技は、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も、自分のレーン（曲走路）を走り抜けること。また、欠場者のレーンはそのままあけておく。

- (4) リレー競技のオーダー用紙は、招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出する。用紙は招集所に用意する。
- (5) リレー競技で使用するマーカーは、各チームで用意し、レース終了後は確実に撤去する。
- (6) ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ちオーバーハンドスローで投げることをとする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

9 表彰について

- (1) 各種目優勝者にはメダルと賞状、2位～8位までは賞状を授与する。

10 その他

- (1) 救急、救護に関する処理はメインスタンド下の医務室で行う。ただし、応急処置は行うが以後の責任は負わない。
- (2) 競技場の施設、設備およびウォームアップ場は大切に使用する。
- (3) 盗難にあわないように、持ち物および貴重品の管理には十分注意する。
- (4) 拾得物については大会総務で保管するが、大会終了後は野球場事務室にて保管する。
- (5) ゴミは原則持ち帰ること。

※ 関係する競技者・補助員以外は、スタンド下（更衣室、招集所、表彰場所）や競技場内には立ち入りできません。